

西濃桃李高等学校 通信教育実施計画

教科	地理歴史	科目	歴史総合	単位数	2 単位
対象学年	第 1 学年				
授業担当者					
使用教科書	新選 歴史総合 東書	副教材	使用しない		
スクーリング	必要出席時間数	2 単位×1 = 2 時間以上	スクーリングとレポートを両方合格 することで履修が認められる。		
レポート	必要提出枚数	2 単位×3 = 6 枚			
期末試験	合格得点目標	20 点以上	<small>考查範囲のスクーリング受講とレポート提出が受験要件</small>		

【科目の目標】

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、諸資料から歴史に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意義、特色、概念などを活用して多面的・多角的に考察したりする力を養う。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、我が国の歴史に対する愛情、他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

【年間指導計画】※学習方法欄の○は週5週3、□は週1在宅・配当時間は週5生を基準とする。

月	指導単元・項目	学習方法			レポート (×切期日)	評価の観点			配当 時間
		スクーリング	レポート	試験		知	思	主	
4	第2章 1節 近代化への問い	○	○□			○	○	○	2
5	2節 結び付く世界と日本の開国	○	○□		No. 1 5/31	○	○	○	3
6	3節 国民国家と明治維新	○□	○□		No. 2 6/30	○	○	○	4
7	第3章 1節 国際秩序の変化や大衆化への問い	○□	○□		No. 3 7/13	○	○	○	2
8	試験対策								
9	前期期末試験 2節 第一次世界大戦と大衆社会 3節 経済危機と第二次世界大戦	○	○□	○□	No. 4 9/30	○	○	○	3
10	4節 国際秩序の変化や大衆化と現代的な諸課題	○	○□		No. 5 10/31	○	○	○	4
11	第4章 1節 グローバル化への問い	○□	○□						4
12	2節 冷戦と世界経済	○□	○□		No. 6 12/14				2
1	後期期末試験(3年) 3節 世界秩序の変容と日本		○□			○	○	○	3
2	後期期末試験(1,2年) 4節 現代的な諸課題の形成と展望		○□	○□		○	○	○	3
3	一年間の総復習								2